

日時：平成30年5月24日（木）13：30～14：15

場所：各コア校（遠隔会議システム）

議題：

1. SPODフォーラムについて

- ・SPODフォーラム2018ポスター発表募集要領（案） 【資料1-1】 P.1
- ・SPODフォーラム2018プログラム（案） 【資料1-2】 P.5
- ・SPODフォーラム2018チラシ（案） 【資料1-3】 P.7
- ・SPODフォーラム2018申込み／アンケートフォーム（事前）（WEB用）（案） 【資料1-4】 P.9
- ・SPODフォーラム2018アンケートフォーム（事後）（個別）（案） 【資料1-5】 P.13
- ・SPODフォーラム2018アンケートフォーム（事後）（WEB用）（案） 【資料1-6】 P.15
- ・SPODフォーラム2018展示スペース等の設置について（案） 【資料1-7】 P.19
- ・SPODフォーラム2018ポスター賞について 【参考資料1-1】 P.21
- ・SPODフォーラム2018の開催について 【参考資料1-2】 P.23
- ・SPODフォーラム2018シンポジウム実施要項 【参考資料1-3】 P.25

2. 平成30年度SPOD事業達成度について

- ・平成30年度SPOD事業の定量的指標達成度一覧（案） 【資料2】 P.27
- ・平成29年度SPOD事業の定量的指標達成度一覧 【参考資料2】 P.29

3. 平成30年度SPOD加盟校内講師派遣について

- ・平成30年度SPOD加盟校内講師派遣プログラム一覧（案） 【資料3】 P.31
- ・平成30年度SPOD内講師派遣プログラム希望理由等一覧 【参考資料3-1】 P.33
- ・平成30年度SPOD内講師派遣プログラム概要 【参考資料3-2】 P.37

4. 新任教員研修の開催について

- ・徳島大学全学FD推進プログラム「授業設計ワークショップ」実施要項 【資料4-1】 P.43
- ・愛媛大学授業デザインワークショップ実施要項 【資料4-2】 P.47

5. 平成30年度大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルI）【新任職員研修】について

- ・平成30年度大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルI）【新任職員研修】
アンケート結果 【資料5】 P.53
- ・平成30年度大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルI）【新任職員研修】
実施要項 【参考資料4】 P.65

6. その他

SPODフォーラム 2018



教職員のミニマムエッセンシャルズを考える

SPODフォーラムは、今年で10回目を迎えました。この記念すべき年に初心に戻り、時代とともに変化する多種多様な「ミニマムエッセンシャルズ」を、参加者の皆さんの経験をもとに一緒に考えてみませんか？

トル

Shikoku Professional and Organizational Development Network in Higher Education



SPODフォーラムは… 大学等の教職員が自らの能力開発のために役立つ、多種多様で質の高いFD/SDプログラムならびに組織を超えた持続的な相互交流・関係づくりの場を提供します

修正してください。

2018年 8/29 (水) ▶ 31 (金) 香川大学 幸町北キャンパス

主催

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク (SPOD) / 香川大学

参加申込

※事前申込制 (先着順)

SPOD加盟校の教職員限定受付 2018年6月21日 (木) 正午~7月6日 (金) 正午

一般受付 (SPOD加盟校の方も申込可) 2018年7月13日 (金) 正午~7月27日 (金) 正午

申込みはWEBから

<https://www.spod.ehime-u.ac.jp>

※申込開始時には各プログラムのシラバスがご覧いただけます。

参加費

SPOD加盟校の教職員

無料

SPOD加盟校以外の教職員

10,000円

※情報交換会費は除きます。

特徴

1

多彩な講師陣

先進的な教育改革で知られる大学のトップ、各大学のFDやSDの第一線で活躍する教職員やディベロッパー、職場の人材育成・能力開発分野で活躍するプロフェッショナルなど、多彩かつ魅力的な講師陣をそろえました。

特徴

2

職場で使える実践型プログラム

講師と受講者の間でのインタラクティブなワークショップ形式のプログラムが数多く開講されます。参加者には、意見を出し合い知を共同で作り上げることが求められると同時に、職場ですぐに使える実践的なノウハウを持ち帰ることができます。

特徴

3

SDプログラムも多数開講

SPODでは、FD同様にSDに力を入れており、他では体験できないプログラムを数多く開講しています。教育改善に関心のある多くの教職員の方の参加をお待ちしております。

参加者の声

- 短時間で集中的に多種多様なセッションを受講でき、大変効率的に知識を得ることができました。
- SPODの研修はワークショップが多いため、学生がどう感じるかを実感できるので、現場に生かしやすいと感じました。
- 人脈を広げることができ、日々の業務においての違う角度からの見方、考え方に気付かせてもらったのが何よりの収穫です。



別添データに差替

アクセス

※駐車場スペースはありませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

JR徳島駅から

- 徒歩の場合 ——— 30分
- バス利用の場合 ——— 20分

徳島駅より徳島市営バス

- 「島田石橋」行「助任橋(徳島大学前)」下車
- 「助任橋(徳島大学前)」下車
- 「助任橋(徳島大学前)」下車



別添データに差替

● お問い合わせ先

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク事務局(愛媛大学教育学生支援センター) 089-927-9154 E-mail spod@stu.ehime-u.ac.jp

当日のお問い合わせ先

香川大学教育・学生支援室学務グループ 087-832-1186

全体受付 プログラムを受講する方は、必ず各自の受講初日に全体受付を済ませてください。
■場所：教養教育4号館2階201 ■時間：8月23日(水)～25日(金) 9:00～



幸町北キャンパス523講義室(2階)

| 会場 | A | B | C | D | E | F |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|---------------|---------------|
| 建物名 | 教養教育4号館2階 | 教養教育4号館3階 | 教養教育4号館4階 | 教養教育4号館4階 | 地域創生・国際交流会館3階 | 地域創生・国際交流会館5階 |
| 教室名 | 202 | 302 | 402 | 404 | 共用室 301 | フューチャーセンター |

| 1日目 8月23日(水) | 10:00～12:00 | 13:00～15:00 | 15:30～17:30 | 17:40～19:00 |
|--|---|--|--|---|
| 2301A | 2301B | 2301C | 2301D | 2301E |
| New!! 若手職員のためのキャリア形成入門 織田隆司(愛媛大学) | 反転授業をやってみよう -橋本メソッドの実践から- 金西計典(徳島大学) | 教職員のための大学の危機管理 -事例から考えるハラスメント- 吉田一恵, 高木佳代子(愛媛大学) | データに基づいた教育改善 清水栄子(愛媛大学) | FD担当者研修 宮田政徳, 吉田一恵(徳島大学) 中井俊樹, 小林忠資(愛媛大学) |
| ワーク 42名 | ワーク 40名 | ワーク 36名 | ワーク・講義 80名 | ワーク 20名 |
| 2302A | 2302B | 2302C | 2302D | 2302F |
| New!! 事例から学ぶ「学生」「後輩職員」との対話型コミュニケーション講座 次世代リーダー養成セミナー(7期生) | 始めよう! アクティブ・ラーニング型授業 -協同学習入門編- 葛城浩一(香川大学) | 大学で地域課題解決に関わる教職員のためのエンパワメント手法入門 -地域課題の抽出と解決に向けての合意形成づくり- 前田真(愛媛大学) | 大人数講義のコツ(とくに授業初心者のための) 小林直人(愛媛大学) | グループ学習法を用いたグループワークの進め方 村田一也(愛媛大学) |
| ワーク 30名 | ワーク 50名 | ワーク 50名 | 講義 80名 | ワーク 30名 |
| 2303B | 2303C | New!! 2303D | 2303F | |
| 学生参加型授業の技法 西本佳代(香川大学) | 質問を変えると授業が変わる?! 川野卓二(徳島大学) | New!! ダイバーシティの推進について 村上弥生(香川大学) | ルーブリック評価入門 -考える, つくる, 活用する- 俣野秀典(高知大学) | ワーク 30名 |
| ワーク 32名 | ワーク 48名 | 講義 60名 | | |
| ポスターセッション 会場：地域創生・国際交流会館1階コモンラウンジ 見学自由 | | | | |

| 2日目 8月24日(木) | 10:00～12:00 | 13:00～15:00 | 15:30～17:30 | 18:00～20:30 |
|--|---|---|--|--|
| 2401A | 2401B | 2401C | 2401D | 2401E |
| New!! 職員のための「前向きな職場づくり」入門 -実践知を可視化, 活用- 宮林常崇(首都大学東京) | New!! 教職協働で学生を育成する 学生参加型授業の技法編 中住幸治(香川大学) | New!! 若手・中堅職員のためのキャリア形成 実践編 中住幸治(香川大学) | 理工系講義形式授業において 学生参加型授業の技法編 中住幸治(香川大学) | New!! 「クラウドファンディング」 田中喜一(関西大学) |
| ワーク 50名 | ワーク 50名 | ワーク 50名 | ワーク 50名 | ワーク 20名 |
| 2402A | 2402B | 2402C | 2402D | 2402F |
| 中堅職員のための問題解決プロジェクトマネジメント 丸山智子(愛媛大学) | 始めよう! アクティブ・ラーニング型授業 -協同学習・図解の技法編- 中住幸治(香川大学) | 学生支援担当者のための法律に基づく障害学生への合理的配慮 青野透(徳島文理大学) | 経験を学びにかえる -学生・若手職員に求められる能力を考える- 塩崎俊彦(高知大学) | New!! 教育実践を研究に活かすための5つのステップ SoTLの理論と実践 藤浩章(大阪大学) |
| ワーク 50名 | ワーク 50名 | 講義 50名 | ワーク 60名 | ワーク 50名 |
| シンポジウム 会場：地域連携プラザ2階 常三島げやきホール New!! 「学生が感じ、考え、それを学びにつなげる教育と学習支援」 パネリスト：秦敬治(追手門学院大学) 俣野秀典(高知大学) 佐々木奈三江(徳島大学) 指定討論者：小林直人(愛媛大学) 司会：宮田政徳(徳島大学) 260名 | | | | |
| 情報交換会 会場：徳島大学 生協食堂さくら 会費：4,000円(事前申込み制) 余興：阿波踊り(参加者の方への踊りのレッスン・踊りの体験を含みます) | | | | |

別添データ参照。
 会場欄には、「アルファベット」「建物名」「教室名」を入れてください。
 「ワーク」「講義」「ワーク・講義」「定員」「連続受講が必須のプログラム」「New!!」のマークは、昨年度と同じマークでかまいません。
 色については、全体のバランスを考慮して調整してください。

| 3日目 8月25日(金) | 10:00～12:00 | 13:00～15:00 |
|--|---|--|
| 2501A | 2501B | 2501C |
| 部下を育てるメンタリング -次の一歩を踏み出させ、自らも気づく- 阿部光伸(愛媛大学) | 始めよう! アクティブ・ラーニング型授業 -協同学習・図解の技法編- 中住幸治(香川大学) | 学生支援担当者のための法律に基づく障害学生への合理的配慮 青野透(徳島文理大学) |
| ワーク 50名 | ワーク 50名 | 講義 50名 |
| 2502A | 2502B | 2502C |
| New!! 大学グローバル化と職員の英語力:大学職員が自分の英語学習力をどう高めるのか 福田スティーブ利久(文教大学) ※本プログラムは13:00～14:30の90分で実施します。 | グラフィックシラバスを書こう 宮田政徳(徳島大学) | New!! 実践的インターンシップ導入のススメ 川崎克寛(徳島大学) |
| ワーク・講義 30名 | ワーク 50名 | ワーク 50名 |
| 2501D | 2501E | 2501F |
| 経験を学びにかえる -学生・若手職員に求められる能力を考える- 塩崎俊彦(高知大学) | New!! 教務系職員としての実践知を増やそう -学びを促す学生対応とは何かを考える- 竹中喜一(関西大学) | 学生のモチベーションを高める授業デザインと実践 川瀬和也(崎公立大学) |
| ワーク 60名 | ワーク 20名 | ワーク 28名 |
| 2502D | 2502E | 2502F |
| New!! 「発達場」としての授業デザイン -パフォーマンス心理学入門- 新原将義(徳島大学) | New!! 学務系職員の基礎力講座 -教職協働における学務職員役割- 三好信幸, 福川利夫, 宮田政徳(徳島大学) | New!! 看護教員のためのアクティブラーニング(AL)入門 -講義にALを組み込む- 小林忠資(愛媛大学) |
| ワーク 50名 | ワーク・講義 25名 | ワーク 30名 |

ワーク 主にグループワークやペアワーク等を中心としたプログラムです。
 講義 主に講義を中心としたプログラムですが、グループワークやペアワーク等が含まれる場合もございます。
 8 ワーク・講義 グループワークと講義を併用したプログラムです。
 00 プログラム定員
 連続受講が必須のプログラム

全体カラーを「オレンジ」にする。

教職員のミニマムエッセンシャルズを考える

写真差替

2018年8月29日
(水) 31日(金)

会場：香川大学幸
町北キャンパス

2018

SPODフォーラム2017
FeelingとThinkingをLearningにつなげる

2017年 8/23 (水) ▶ 25 (金)

会場：徳島大学第三島キャンパス

参加費：SPOD加盟校の教職員 無料 / SPOD加盟校以外の教職員 10,000円

申込受付期間 ※事前申込制(先着順)
SPOD加盟校の教職員限定受付：6月22日(木)正午～7月7日(金)正午
一般受付(SPOD加盟校の方も申込み可)：7月13日(木)正午～7月27日(金)正午

※「SPOD加盟校の教職員限定受付期間」に加盟校以外の教職員が申込みされた場合は、

チラシ差替

SPOD加盟校の教職員限定受付：6月21日(木)正午～7月6日(金)正午
SPOD加盟校外講師及びポスターセッション代表者限定受付：7月10日(火)正午～7月11日(水)正午
一般受付(SPOD加盟校の方も申込み可)：7月13日(金)正午～7月27日(金)正午

SPOD加盟校か
どうかかわるよう
下記項目を追加
(選択式)

8月7日(火)以降

所属* SPOD加盟校 SPOD加盟校外

SPOD加盟校のみ
プルダウンで選択
するよう修正

▼ 個人情報等についてご入力

学校種* 大学 短期大学 高等専門学校 その他

学校名*

学校の所在地*

所属*

職種* 教員 職員 学生/大学院生 その他

職名*

お名前*

フリガナ* (全角入力)

「その他」のみ
記入欄を追加

姓 名

右記のように入力欄を姓と名を分ける

例:エヒメ タロウ (姓と名の間に全角スペースを入れてください。)

電話番号* (半角入力) 例: 01234567898 (携帯可、ハイフンなし)

E-mail*

E-mail* (再入力)

大学教職員等の経験年数* 年 例:10

年齢 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳以上

その他 ポスターセッション発表者
 ポスターセッション共同発表者
 SPOD加盟校外
 該当なし (複数選択可)

備考欄(120文字以内)

▼ SPOD加盟校(四国)以外の大学に所属の方は、受講後振込用紙を送付いたしますので、必ず以下をご記載ください。
※旧字体、漢字混在文字の入力は、データが正常に表示されないことがありますのでご注意ください。

振込用紙送付先 自宅 勤務先

送付先の郵便番号 (ハイフンなし) 例:7908577

送付先の住所 (都道府県名から記載)

送付先の所属 例:愛媛大学教育学生支援部教育企画チーム

▼ 参加希望の各プログラムを下記表から選択してください。※同一時間の複数選択はできません。

▶ お申込フォームの入力方法

▶ 過去の研修資料等 ※資料については、歳時に許可されたもののみ掲載しています。

▶ フォーラム2017シラバス ← フォーラム2018シラバス

…連続受講が必須のプログラムです。

※主な受講対象は各プログラムの「シラバスPDF」をご確認ください。
 ※プログラム詳細は、各プログラム下部の「シラバスPDF」をご確認ください。

8月23日(水) 8月24日(木) 8月25日(金)

8月23日(水) -1日目-
 全体受付 9:00 ~ 受付場所:【教養教育4号館2階201】
 ※プログラムを受講する方は、必ず各自の受講初日に全体受付を済ませてください。

| 会場 | A | B | C | D | E | F |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|---------------|---------------|
| 建物名 | 教養教育4号館2階 | 教養教育4号館3階 | 教養教育4号館4階 | 教養教育4号館4階 | 地学館主・国際交流会館3階 | 地学館主・国際交流会館3階 |
| 教室名 | 202 | 302 | 402 | 404 | 共同室301 | フューチャーセンター |

「SPOD加盟校外」を選択した場合にのみ表示

SPODフォーラム2018講師

フォーラム2018シラバス

SPODフォーラム2018プログラムに変更

SPODフォーラム2018プログラムに変更

| 8月23日(水) 8月24日(木) 8月25日(金) | | | | | | |
|--|--|---|---|--|---|--|
| 8月23日(水) -1日目- | | | | | | |
| 全体受付 9:00 ~ 受付場所: [教養教育4号館2階201] | | | | | | |
| ※プログラムを受講する方は、必ず各自の受講初日に全体受付を済ませてください。 | | | | | | |
| 会場 | A | B | C | D | E | F |
| 建物名 | 教養教育4号館2階 | 教養教育4号館3階 | 教養教育4号館4階 | 教養教育4号館4階 | 地域創生・国際交流会館3階 | 地域創生・国際交流会館2階 |
| 教室名 | 202 | 302 | 402 | 404 | 共用室301 | フューチャーセンター |
| 1時限 10:00 ~ 12:00 | <input type="radio"/> 2301A 若手職員のためのキャリア形成入門 NEW 篠田隆司 (愛媛大学) 【定員:42名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2301B 反転授業をやってみよう-熊本メソッドの実験から- 金西幹英 (愛媛大学) 【定員:40名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2301C 教職員のための大学の危機管理-事例から考えるハラスメント- 吉田一恵 高木佳代子 (愛媛大学) 【定員:38名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2301D データに基づいた教育改善 清水孝子 (愛媛大学) 【定員:80名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2301E FD担当者研修 富田敬徳 吉田博 (愛媛大学) 中井俊樹 小林忠實 (愛媛大学) 【定員:20名】 シラバスPDF 定員に達したため、申込みは締め切りました。 ※連続受講必須のプログラムの受講を希望の場合、同一時間帯に実施するプログラムの受講はできません。ご注意ください。 | <input type="radio"/> 2301F コミュニケーションの基礎-ワークショップ体験から学ぶ- NEW 三隅文子 (愛媛大学) 小林忠實 (愛媛大学) 【定員:40名】 シラバスPDF |
| 2時限 13:00 ~ 15:00 | <input type="radio"/> 2302A 事例から学ぶ「学生」「後輩職員」との対話型コミュニケーション講座 NEW 次世代リーダー養成ミナール(7期生) 【定員:30名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2302B 始めよう! アクティブ・ラーニング授業-協同学習入門編- 喜城治一 (香川大学) 【定員:50名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2302C 大学で地域課題解決に関わる教職員のためのエンパワメント手法入門-地域課題の抽出と解決に向けての合意形成づくり- 前田真 (愛媛大学) 【定員:50名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2302D 大人教職員のコゴト(とくに授業初心者のための) 小林直人 (愛媛大学) 【定員:80名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2302F ジグソー学習法を用いたグループワークの進め方 村田晋也 (愛媛大学) 【定員:30名】 シラバスPDF | |
| 3時限 15:30 ~ 17:30 | <input type="radio"/> 2303A ※連続受講必須のプログラムの受講を希望の場合、同一時間帯に実施するプログラムの受講はできません。ご注意ください。 <input type="radio"/> 2303B 学生参加型授業の技法 西本佳代 (香川大学) 【定員:32名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2303C 異問をええると授業が変わる? ! 川野卓二 (愛媛大学) 【定員:48名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2303D ダイバーシティの推進について NEW 村上孝生 (香川大学) 【定員:80名】 シラバスPDF | <input type="radio"/> 2303F ルーブリック評価入門-考える・つくる・活用する- 伊藤秀典 高知大学 【定員:30名】 シラバスPDF | | |
| 17:40 ~ 19:00 | ポスターセッション 会場: 地域創生・国際交流会館1階コモンラウンジ ※見学自由 | | | | | |

※台風や地震等の災害により開催が困難とされる場合、やむを得ず中止または延期することがございます。

8月30日(木)

▼ 情報交換会について

SPODフォーラムでは、8月24日(木)に情報交換会を用意しております。

SPODフォーラムの趣旨のついでに、組織を越えた意義のある「相互交流・関係づくりの場の提供」を掲げています。フォーラムには、講師の方をはじめ、国立・公立・私立・大学・短大・高专の多数の教職員が参加されますので、相互交流や関係づくりを行うことができます。

情報交換会は、ピュッフェスタイルの夕食を食べながら、情報交換・人脈づくりができる場です。所属組織を越えた、意義あるネットワークづくりの場ですので、是非ご参加ください。

*は必須項目です。

| | | |
|--------|----|--|
| 情報交換会* | 日時 | 平成29年8月24日(木)18:00~20:30 |
| | 会場 | 香川大学幸町北キャンパス 生協食堂3階 |
| | 会費 | 4,000円(事前申込制 全体受付時にお支払いください。) |
| | | <input type="radio"/> 参加する <input type="radio"/> 参加しない |

平成30年8月30日(木) 18:30 ~ 20:30

香川大学幸町北キャンパス 学生会館
1階 学生食堂

▼ 本フォーラムの実施にあたり参考とするため、下記の事前アンケートにお答えください。

*は必須項目です。

情報交換会*

会 場：福島大学常三島キャンパス 生協食堂303ら

会 費：4,000円(事前申込制 全体受付時にお支払いください。)

参加する 参加しない

▼ 本フォーラムの実施にあたり参考とするため、下記の事前アンケートにお答えください。

※必須項目です。

SPODフォーラムの参加は何回目ですか？* **1回目** ▼ ← 「10回目」の選択肢を追加

SPODフォーラムについてどこで知りましたか？*
(複数選択可)

SPODホームページ
 SPODメールマガジン
 SPODフォーラムチラシ
 SPOD研修プログラムガイド
 SPOD関係者からの案内
 その他

SPODフォーラムに参加した動機は何ですか？*
(複数選択可)

自分自身の能力開発のため
 組織の課題を解決するヒントを得るため
 組織を超えた人脈づくりのため
 FDやSDに関する情報収集のため
 上司に参加をすすめられたため
 その他

あなたはFDまたはSDの実施担当者ですか？*

FDの実施担当者
 SDの実施担当者
 FDとSD両方の実施担当者
 FDやSDの実施担当者ではない

シンポジウムのパネリストに質問したいこと、など
(700文字以内)

各プログラムで学習したいこと、
期待していること、など
(500文字以内)

個人情報の取扱いについて

SPOD事務局では、個人情報の保護に努めております。ご記入いただいた個人情報は、SPOD事務局で管理し、SPODフォーラムの参加に関する確認・連絡及び受講者名簿(氏名、所属、職種のみ)の作成・配布以外には使用しません。

お申込み内容確認メールが自動送信されるように設定しております。お申込み内容確認メールが届いていない場合には、お手数ですが、SPOD事務局(spod@stu.ahime-u.ac.jp)まで連絡をお願いいたします。

SPODフォーラム2018アンケート（個別プログラム用）

機械で読み取りますので、筆記用具は 黒の鉛筆・シャーペンを使用してください。
 あてはまる番号を 塗りつぶして ご回答ください。訂正する場合は 消しゴムでよく消してください。
 （鉛筆がない場合は黒ボールペン可）回答いただいた内容は、今後のSPOD事業改善のための分析・研究に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

1. 参加者ご自身について

(1) 所属先

- ① 大学 ② 短期大学 ③ 高等専門学校 ④ その他 ()

(2) 所属先の設置者

- ① 国（国立大学法人） ② 地方自治体（公立大学法人を含む）
 ③ 学校法人 ④ その他 ()

(3) 所属先の所在地

- ① 四国 ② 北海道 ③ 東北 ④ 関東
 ⑤ 中部 ⑥ 近畿 ⑦ 中国 ⑧ 九州・沖縄

(4) 職種

- ① 教員 ② 職員 ~~③ 学生~~ ~~④~~ その他 ()

2. この研修について

④ そう思う ③ どちらかといえばそう思う ② どちらかといえばそう思わない ① そう思わない

| 設 問 | | 回 答 | | | |
|-----|------------------------------|-----|---|---|---|
| (1) | 研修目的や内容についてある程度知った上で参加した | ④ | ③ | ② | ① |
| (2) | 研修は自分の業務に生かせる内容だった | ④ | ③ | ② | ① |
| (3) | 研修の到達目標が明確に示されていた | ④ | ③ | ② | ① |
| (4) | 研修はわかりやすい順序ですすすめられた | ④ | ③ | ② | ① |
| (5) | 講師の言動は学習意欲を高めた | ④ | ③ | ② | ① |
| (6) | 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた | ④ | ③ | ② | ① |
| (7) | 受講したことによって業務への取り組み方が改善されると思う | ④ | ③ | ② | ① |
| (8) | 研修は全体的に満足できるものだった | ④ | ③ | ② | ① |

3. この研修を受講して良かったと思われる点を、具体的にお書き下さい。

4. この研修をよりよいものとするために改善すべき点があれば、具体的にお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。

テーマカラーをオレンジに変更

2018

SPOD フォーラム **2017** アンケートフォーム

SPODフォーラム**2017**へご参加いただき、ありがとうございました。
 フォーラム全体について、率直なご意見をお聞かせください。
 回答いただいた内容は、今後のSPOD事業改善のための分析・研究に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

1. SPODフォーラムでの研修成果について

| |
|---|
| SPODフォーラムは全体的に満足できる内容であった |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |
| 所属組織を越えて人脈を広げることができた |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |
| 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |
| 業務や教育に対する意識や考え方が変わった |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |
| 業務や教育に積極的に取り組んでいきたいと思うようになった |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |
| フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や教育現場で実際に活用している |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |
| フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や他の教員に伝達している |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |
| 今後もフォーラムをはじめ、SPODが提供するプログラムに参加したい |
| <input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思う <input type="radio"/> どちらかといえばそう思わない <input type="radio"/> そう思わない |

2. 感想、ご意見、ご要望等

SPODフォーラムに参加して良かったと思われる点を、具体的にお書き下さい。

SPODフォーラムをよりよいものとするために改善点があれば、具体的にお書き下さい。また、開催日程や会場等についてご要望がございましたら、あわせてお書き下さい。

SPODフォーラムで開講してほしい研修プログラムがあれば、具体的に内容をお書き下さい。

SPODの事業全般についてご意見やご要望があれば、自由にお書き下さい。

下記項目を追加

所属先 1 SPOD加盟校 SPOD加盟校外

3. 参加者ご自身について

所属先

所属先 2

大学

短期大学

高等専門学校

その他

所属先の設置者

国(国立大学法人)

地方自治体(公立大学法人を含む)

学校法人

その他

所属先の所在地

北海道 ▼

職種

教員

職員

学生

その他

大学教職員等の経験年数

年 例:10

SPODフォーラムの参加は何回目ですか？

1回目 ▼

「10回目」の選択肢を追加

あなたはFDまたはSDの実施担当者ですか？

FDの実施担当者

SDの実施担当者

FDとSD両方の実施担当者

FDやSDの実施担当者ではない

確認画面へ

リセット

2018



SPODフォーラム2017アンケートフォーム

アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

ご回答いただいた皆様の貴重な意見を踏まえ、来年度のフォーラムの改善に役立てたいと存じます。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

[トップページへ](#)

Copyright (C) 2017 SPOD. All Rights Reserved.

SPODフォーラム2018 展示スペース等の設置について

1. 目的：「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）」における今までの取組や、SPOD加盟校の取組の成果物などの展示や、資料を配布することにより、広く取組を周知する。
2. 場所：香川大学幸町北キャンパス OLIVE SQUARE 教職員ラウンジ（2階）
3. 実施期間：平成30年8月29日（水）～8月31日（金）
※SPODフォーラム2018の開催に併せて実施
4. 実施方法：SPODの取組による成果物の展示等を行う。また、SPOD加盟校からも取組の成果物や配布資料等を事前に送付してもらい、展示等を行う。
5. 募集方法：SPOD事務局より、取組の成果物の展示・配布希望の調査を行う（7/10〆切）。
※応募が多数の場合は、会場の都合でお断りすることもある。
6. 展示種別：教材，報告書，パンフレット，リーフレットなど
7. 展示等準備：SPODの取組紹介の展示等についてはSPOD事務局が準備を行う。
また、各加盟校の展示物等については各加盟校で準備し、着払いでSPOD事務局（愛媛大学教育企画課）に送付する。
なお、展示スペースの設置は、SPOD事務局及び香川大学が行う。
8. 展示物の返却：各加盟校から提供いただいた展示物等は、SPODフォーラム終了後にSPOD加盟校参加者が持ち帰ることを原則とする。

平成30年度SPOD事業の定量的指標達成度一覧(案)

【上位目的】学生の豊かな学びと成長を支援する、実践的力量をもった「高等教育のプロフェッショナル」を四国から輩出する

【目的】四国地区の大学及び高等専門学校の連携・協働により、地区内のFD/SD事業の推進と大学等の教育力の向上を図る



1. SPOD共通事業

Table with multiple sections: 1-1)SPODフォーラムの実施, 1-2)SPOD内講師派遣の実施, SPODホームページ. Columns include target, actual, and achievement rates for various metrics.

3. SD事業

Table with multiple sections: 3-1)大学人・社会人としての基礎力養成プログラムの実施, 3-2)次世代リーダー養成セミナーの実施, 3-3)職員のための講師養成講座の実施, 3-4)各種SDプログラムの開発・実施, 3-5)SPOD-SDCの輩出.

2. FD事業

Table with multiple sections: 2-1)FD担当者研修の実施, 2-2)新任教員研修の実施・公開, 2-3)ティーチング・ポートフォリオ作成WSの公開・実施, 2-4)各種FDプログラムの開発・実施.

(表の見方)

Table explaining the metrics: 番号, 目標値, 実績, 単位, 達成度 (5段階), 達成率 (%), 前年度比 (%).

※1:平成30年度学校基本調査(H30.5.1現在)の常勤教職員(H30.5.24時点では、便宜上、平成29年度学校基本調査(H29.5.1現在)の値を入力しています。)

平成30年度SPOD加盟校内講師派遣プログラム一覧(案)

(開催日順)

| 県名 | 大学等名 | プログラム名 | 対象 | 日程 | | 講師担当校 | 講師名 |
|----|---------------------|--|--------------|----------------|----------------|------------|-------|
| 徳島 | 徳島工業短期大学 | 学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？ | SPOD 全加盟校 | 平成30年4月27日(金) | 13:30～15:00 | 高知大学 | 塩崎 俊彦 |
| 高知 | 高知県立大学(高知県公立大学法人) | 教職員のための危機管理 | SPOD 全加盟校 | 平成30年5月16日(水) | 15:00～17:00 | 愛媛大学 | 吉田 一恵 |
| 高知 | 高知学園短期大学 | 発達障がいのある学生にもわかりやすい授業づくり | SPOD 全加盟校 | 平成30年6月5日(火) | 15:00～17:00 | 高知大学 | 立川 明 |
| 愛媛 | 弓削商船高等専門学校 | 事例から考えるハラスメント | 学内 | 平成30年6月8日(金) | 15:00～17:00 | 愛媛大学 | 吉田 一恵 |
| 徳島 | 阿南工業高等専門学校 | リーダーシップ入門 | 学内 | 平成30年6月11日(月) | 14:40～16:40 | 愛媛大学 | 村田 晋也 |
| 香川 | 香川大学 | 教学IR入門 | 学内 | 平成30年6月18日(月) | 15:00～16:30 | 愛媛大学 | 清水 栄子 |
| 愛媛 | 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 | クレーム対応実践 | 学内 | 平成30年6月21日(木) | 15:00～17:00 | 愛媛大学 | 吉田 一恵 |
| 愛媛 | 今治明德短期大学 | 障がいをもつ学生の理解と支援 | 学内 | 平成30年6月21日(木) | 14:30～16:30 | 愛媛大学 | 野本 ひさ |
| 徳島 | 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学 | 教職員のための危機管理 | 学内 | 平成30年6月26日(火) | 14:45～16:45 | 愛媛大学 | 吉田 一恵 |
| 愛媛 | 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学 | 現代学生の理解と関わり方 | 学内 | 平成30年6月27日(水) | 15:00～17:00 | 愛媛大学 | 野本 ひさ |
| 愛媛 | 松山大学・松山短期大学 | アクティブラーニング実践(成功のためのアイスブレイキング) | SPOD 全加盟校 | 平成30年7月5日(木) | 14:30～16:00 | 高知大学 | 塩崎 俊彦 |
| 高知 | 高知大学 | 高等教育機関の職員に必要な能力と専門性 | SPOD 全加盟校 | 平成30年7月6日(金) | ※時間未定 | 愛媛大学 | 吉田 一恵 |
| 徳島 | 鳴門教育大学 | 後輩の成長を促すコーチング | SPOD 全加盟校 | 平成30年7月27日(金) | 13:30～15:30 | 愛媛大学 | 清水 栄子 |
| 香川 | 香川短期大学 | クレーム対応実践 | SPOD 全加盟校 | 平成30年7月31日(火) | 16:30～18:30 | 愛媛大学 | 吉田 一恵 |
| 香川 | 香川県立保健医療大学 | 高専教育スキルの共有と伝承ー私たちは、いかに学生を育むのかー | SPOD 全加盟校 | 平成30年9月11日(火) | 13:00～15:00 | 阿南工業高等専門学校 | 坪井 泰士 |
| 愛媛 | 環太平洋大学短期大学部 | 学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？ | 学内 | 平成30年9月18日(火) | 13:00～15:00 | 愛媛大学 | 仲道 雅輝 |
| 高知 | 高知工業高等専門学校 | 学生の自立を促す学生支援の実践とコツ | SPOD 全加盟校 | 平成30年9月21日(金) | 13:30～15:00 | 香川大学 | 西本 佳代 |
| 徳島 | 徳島大学 | タイムマネジメント入門 | SPOD 全加盟校 | 平成30年11月16日(金) | 13:00頃(※時間は予定) | 愛媛大学 | 久保 秀二 |
| 愛媛 | 新居浜工業高等専門学校 | アクティブ・ラーニング実践(成功のためのアイスブレイキング) | 学内 | 平成30年11月28日(水) | 14:30～16:00 | 徳島大学 | 吉田 博 |
| 愛媛 | 愛媛県立医療技術大学 | 学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？ | 学内 | 平成30年12月21日(金) | 16:20～17:50 | 愛媛大学 | 仲道 雅輝 |
| 徳島 | 四国大学・四国大学短期大学部 | 現代学生の理解と関わり方 | 学内 | (日程調整中) | | 愛媛大学 | 野本 ひさ |
| 香川 | 高松大学・高松短期大学 | 事例から考えるハラスメント | 学内 | (日程調整中) | | 愛媛大学 | 吉田 一恵 |
| 愛媛 | 愛媛大学 | 学生の主体性を促す学習支援 | | | | (未定) | (未定) |
| 愛媛 | 岡山理科大学獣医学部 | 3つのポリシー(ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー)の開発と一貫性構築手法 | | | | 愛媛大学 | 小林 直人 |
| 愛媛 | 人間環境大学松山看護学部 | 学生の主体性を促す学習支援 | | | | 愛媛大学 | 清水 栄子 |

平成30年度徳島大学全学FD推進プログラム 「授業設計ワークショップ」実施要項

1 目 的

各大学における教育の質向上への課題が高まる中、実質的なFDの取り組みを進めるための全学FD推進プログラムとして、本ワークショップを毎年実施しています。このワークショップでは、教育の質向上及び問題解決のための相互交流と日常的な教育改善を重視しています。また、授業について教員同士が学び合う場を提供する事で、教育の質向上のためのコミュニティ形成につながることを目的としています。

2 目 標

1. FD活動の理念、活動計画を理解することができる
2. 授業を計画し、実施し、評価する方法を体得することができる
3. 授業研究の仕方を理解し、実践することができる
4. FD参加者同士の仲間づくりができる

3 概 要

このワークショップでは、主に授業設計と教育技術に関する理論と実践を学んでいきます。主な活動内容は、シラバスと授業計画の作成、模擬授業等です。体験を通して、授業の目的、到達目標の設定、授業実施の留意点、評価方法等について理解し、具体的な授業計画を立て、模擬授業を実施します。これらの活動を通してご自身の授業について考え、振り返ることで、実践的な教育力の向上を目指します。(ワークショップまでに、講義ビデオによる事前学習を行い、シラバスと授業計画書を事前に作成します。)

- 4 実施日・実施場所
- | | | |
|--|---------------|-----------------------------|
| | 平成30年6月16日(土) | 地域創生・国際交流会館5階 フューチャーセンター |
| | 平成30年6月17日(日) | 教養教育4号館 |

- 5 研修プログラム 別紙のとおり

6 対象者 (1) 徳島大学

- ・主に助教から講師、准教授昇任後1年以内、または講師、准教授として新規採用後1年以内の教員
(ただし、所属が研究部以外のセンター等、病院の場合、及びプロジェクト採用などの場合は除く。)
- ・学部等から推薦を受けた者(助教及び教授等)及び希望者
- ・平成29年度「授業設計ワークショップ」欠席者

【参加免除・研修の代替について】

- ・やむを得ない理由により受講できない教員については、所属の学部長名で理由書を提出し、次年度以降に受講する。
- ・四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)が開講する新任教員研修プログラムを受講した場合のみ本ワークショップの受講を免除する。
- ・四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)が開講するプログラムにおいて、新任教員研修プログラム以外の複数のプログラムを組み合わせる場合には、本学の研修と同様とみなすことはできないものとする。

(2) SPOD加盟校

- ・SPOD加盟校の大学・短期大学・高等専門学校の新任教員(若干名)

7 参加費 無料

8 その他 「授業設計ワークショップ」対象者は、参加免除、または研修の代替を行ったとしても「授業参観・授業研究会」を受講し、その後、3年以内に「ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ」を受講することが望ましい。

※「授業参観・授業研究会」の詳細は、
<http://www.tokushima-u.ac.jp/cue/fd/>

※「ティーチング・ポートフォリオ」の詳細は、
<http://www.teaching-portfolio-net.jp/>

9 主催 徳島大学FD委員会
四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

授業設計ワークショップ日程（第1日目）

日時：平成30年6月16日（土）

場所：常三島キャンパス 地域創生・国際交流会館5階 フューチャーセンター

| 時刻 | 内 容 | 講師・担当者 | 備 考 |
|-------------|--|--|---|
| 12:30-12:50 | ・受付（フューチャーセンター） ※12:45までにお集りください | | 11:00AM 徳島市に「大雨警報かつ暴風警報」または「洪水警報かつ暴風警報」が出ていたら中止 |
| 12:50-13:30 | (1) オリエンテーション ・はじめに （総合教育センター副センター長より挨拶） ・大学教育改革の流れ ・研修のねらいと意義 | 上田勇仁（進行） 副センター長 赤池雅史 FD委員会委員長 川野卓二 | フューチャーセンター |
| 13:30-14:00 | (2) アイスブレイク「課題・目標設定」 ・参加者自己紹介・交流 | 上岡麻衣子 | フューチャーセンター |
| 14:00-15:00 | (3) ワーク「授業設計の基本」 ・アクティブ・ラーニングの理論と効果 ・成績評価の意義・方法 ・学生の学習を促す授業方法 | 上田勇仁 | フューチャーセンター |
| 15:00-15:10 | 休憩 | | |
| 15:10-16:10 | (4) ワーク「自身の教育理念」 ・授業で大切にしていること | 上田勇仁 | フューチャーセンター |
| 16:10-16:20 | 休憩 | | |
| 16:20-17:45 | (5) 講義・ワーク「授業計画」 ・シラバス・授業計画書の書き方 ・シラバス・授業計画書の修正 ・2日目の模擬授業の進め方について | 上田勇仁 | フューチャーセンター |
| 18:00-20:00 | 交流会（任意参加） | 上田勇仁 | |

※事前に「授業設計ワークショップ」の講義ビデオのうち、指定された講義を必ず視聴して下さい。当日はビデオによる学習を行っていることを前提に、参加者間でのグループワーク等を行います。

授業設計ワークショップ日程（第2日目）

日時：平成30年6月17日（日）

場所：常三島キャンパス 教養教育4号館 202講義室 他

（集合後、模擬授業を実施する教室へ移動します。）

| 時刻 | 内 容 | 講師・担当者 | 備考 |
|-------------|---|---|----------------------------------|
| 9:00-9:30 | <ul style="list-style-type: none"> ・集合、模擬授業準備 (教材印刷が必要な場合は9:00集合) | スタッフ | 集合：教養教育 4号館202講義室 |
| 9:30-12:10 | <ul style="list-style-type: none"> (6) 模擬授業実施（グループで実施） ・FD委員紹介、流れの確認 【模擬授業の流れ】(1人25分×4人(休憩適宜)) ・シラバス・授業計画書等の紹介(5分) ・模擬授業の実施(15分) ・授業検討会(10分) →チェックリストをもとによかった点、改善点等を検討する。 | 各班司会：FD委員 ワーク支援： スタッフ全員 | 〈模擬授業実施手順〉 教室：各班グループ部 屋へ移動 |
| 12:10-13:10 | 休憩 各自で昼食 | | *生協休業 |
| 13:10-13:40 | <ul style="list-style-type: none"> (7) 模擬授業の振り返り ・模擬授業検討会を受けて授業の改善点 ・今後のアクションプラン | 川野卓二 | 教養教育4号館 202講義室 |
| 13:40-14:00 | <ul style="list-style-type: none"> (8) 教育力開発コース概要 ・教育力開発コースの意義・内容 | 上田勇仁 | 教養教育4号館 202講義室 |
| 14:00-14:40 | <ul style="list-style-type: none"> (9) プログラムのまとめ ・講評 ・修了証書授与 ・アンケート ・おわりの言葉 | 上田勇仁（進行） 副学長（教育担当） 高石喜久 FD委員会委員長 川野卓二 | 教養教育4号館 202講義室 |

平成 30 年度 第 30 / 31 回 愛媛大学授業デザインワークショップ実施要項

1. 主催

- 第 30 回 愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室（教職員能力開発拠点）
 第 31 回 四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）

2. 期 日

- 第 30 回 平成 30 年 6 月 30 日（土）～7 月 1 日（日）いまばり湯ノ浦ハイツ（宿泊研修）
 第 31 回 平成 30 年 9 月 5 日（水）～ 9 月 7 日（金）愛媛大学城北キャンパス（通い型）
 （同じ内容ですのでどちらか一方にご参加ください。）

<第 30 回>

集合・出発時刻 1 日目 7:50 愛媛大学城北キャンパス正門前集合
 8:00 出発（マイクロバスで移動）

※現地までは、原則として、愛媛大学から出発するマイクロバスでの移動をお願いします。

解散時刻 2 日目 15:00 愛媛大学城北キャンパス正門前解散

※詳細については以下のスケジュールをご参照ください。

<第 31 回>

集合・開始，終了時刻 1 日目 9 時 50 分集合，10:00 開始，19:30 終了予定（交流会含む）

2 日目 9 時 50 分集合，10:00 開始，17:00 終了予定

3 日目 8 時 50 分集合，9:00 開始，12:30 終了予定

※詳細については以下のスケジュールをご参照ください。第 31 回は一部「職員のための講師養成講座」との共同開催になります。

※上記日程でご都合が合わない方は、徳島大学、香川大学、高知大学においても同様の研修を実施しておりますので、そちらの研修にご参加ください。（詳細は 13 に表示）

3. 場 所

<第 30 回>いまばり湯ノ浦ハイツ

〒799-1525 愛媛県今治市湯ノ浦 23 番地 電話 0898-48-2000

URL: <http://www.yunoura-h.or.jp/>

<第 31 回>愛媛大学城北キャンパス

〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3 番

<http://www.ehime-u.ac.jp/access/johoku/index.html>

4. 参加対象者(一度参加した者は除く)

- 1) 一昨年度から今年度にかけて大学等に採用された，授業担当または担当予定の教員（授業担当経験 5 年以上を除く）
- 2) 愛媛大学テニユア育成教員
- 3) その他参加を希望する教員（非常勤講師を含む）

5. 定員

<第 30 回>20 名程度

<第 31 回>20 名程度

6. 実行委員

弓削 俊洋（実行委員長，教育・学生支援機構長）

小林 直人（学長特別補佐，教育企画室長）

中井 俊樹（教育企画室教授）

仲道 雅輝（教育企画室講師）

村田 晋也（教育企画室講師）

竹中 喜一（教育企画室特任助教）

五貫 恵美（教育企画チーム）

7. 目的

授業を担当するにあたって必要となる基礎的な知識と技術を学びます。具体的には，授業の構想・設計・実施・評価に関わる一連の過程をグループ作業として体験し，参加者相互の話し合いを経てそれに関する能力を身につけます。

8. 目標

- 1) 学生の学習を促すシラバスを書くことができる。
- 2) さまざまな授業方法の特徴を理解し、学習目標に適した授業方法を選択できる。
- 3) 教育評価の原理と種類を理解し、学習目標に適した評価方法を選択できる。
- 4) アクティブラーニングを取り入れた 90 分の授業の計画を作成できる。
- 5) 作成した授業計画案にもとづいて模擬授業を実践できる。

9. 研修形態

- 1) 体験型研修です。複数のセッションに分かれて、ミニ講義とグループ作業を繰り返します。
- 2) 異なる学部 of 教員が、普段着で肩書きなしの対等な意見交換をすることで、学習効果を高めます。
- 3) 研修自体がグループ学習形式であり、学生参加型授業を体験します。
- 4) 全員が 10 分間の模擬授業を行います。

10. その他

- 1) 研修が長時間に渡りますので、普段着でお越しください。
- 2) 参加費として、第 30 回（7 月実施）は、13,000 円（宿泊費、食費、交流会費など）、第 31 回（9 月実施）は、5,000 円程度（食費、交流会費など）を当日会場で徴収します。詳細は後日お知らせします。
なお、ご都合により参加できなくなる場合は、1 週間前までに必ずご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費をご負担いただくことがあります。
- 3) 第 30 回（7 月実施）に参加する愛媛大学の教員は、出張扱いとなりますので、各部局の総務担当にお問い合わせ願います。なお、宿泊先の部屋数の都合上、宿泊は相部屋となりますのでご了承ください。また、愛媛大学正門から会場までのマイクロバスを運行しますので、ご利用ください。
- 4) 当日、カメラとビデオカメラでの撮影を行いますのでご了承ください。
- 5) 修了証書は、全日程に参加された方だけに授与されますので、あらかじめご了承ください。
- 6) お申し込み後、事前アンケートをお願いすることになりますのでご協力お願いいたします。

11. お申し込み・問い合わせ

参加申込書（様式 1）によりお申し込みください。

<愛媛大学申し込み・問い合わせ先>

E-mail : opar@stu.ehime-u.ac.jp TEL : (089)927-8922 (担当 竹中・仲道)

12. プログラム日程(宿泊研修の予定)

○第 30 回（7 月実施）スケジュール

9:15 現地到着

| 時刻 | 内容 |
|-------------|---|
| 9:30-9:40 | (1) オリエンテーション ・研修の目的・目標の確認 ・スタッフ紹介とお願い |
| 9:40-10:10 | (2) アイスブレイキング ・自己紹介 ・グループワーク |
| 10:10-10:40 | (3) ミニ講義Ⅰ 「何が学生の学びを促進するのか」 |
| 10:40-11:20 | (4) ミニ講義Ⅱ 「コース設計&クラス設計の考え方」 ・1 科目（コース）の授業計画の立て方 |
| 11:20-11:50 | (5) ミニ講義Ⅲ 「シラバスの書き方」 ・目標設定 |

| | |
|-----------------------|--|
| 11:50-12:00 | (6) グループワークⅠ「共通教育科目の開発Ⅰ」 ・目標設定 ・授業計画 ・シラバス作成 |
| 12:00-13:00 | 集合写真撮影・昼食・休憩 |
| 13:00-14:00 (適宜休憩) | (7) グループワークⅡ「共通教育科目の開発Ⅱ」 ・目標設定 ・授業計画 ・シラバス作成 |
| 14:00-14:35 | (8) ミニ講義Ⅳ「様々な授業方法」 ・講義形式のメリット・デメリット ・双方向型授業のコツ ・体験型授業 ・参加型授業 |
| 14:35-15:35 (適宜休憩) | (9) グループワークⅢ「共通教育科目の開発Ⅲ」 ・シラバス作成 ・授業計画と評価計画 |
| 15:35-16:10 | (10) ミニ講義Ⅴ「学習評価の基本」 ・学習評価の目的 ・評価の方法と評価対象 |
| 16:10-17:10 | (11) 中間発表 ・発表 3分 ・コメント 15分 |
| 17:10-18:00 | (12) ミニ講義Ⅵ「クラス設計」 ・90分授業の基本構成 ・90分(クラス)の授業計画 |
| 18:00-18:30 | チェックイン、移動、休憩 |

第Ⅱ部 1日目(夜) プログラム日程

| 時刻 | 内容 |
|--------------------------|---------------------------------------|
| 18:30-20:00 | 夕食・交流会 |
| 20:00-21:30 | (13) グループワークⅣ「共通教育科目の開発Ⅳ」 ・授業計画案作成 |
| 21:30- | 自由時間・お風呂・お悩み相談 |
| ※シラバス&授業計画案の提出(～21:30まで) | |

第Ⅲ部 2日目(朝・昼) プログラム日程

| 時刻 | 内容 |
|-----------|----|
| 7:30-8:30 | 朝食 |

| | |
|-------------|---|
| 8:30-10:00 | (14) グループワークⅤ「共通教育科目の開発Ⅴ」 ・模擬授業の練習 |
| 10:00-12:00 | (15) 模擬授業 ・模擬授業 10分 ・討議・検討 15分 |
| 12:00-12:30 | (16) 閉会式 ・グループ作業の振り返り学んだことは何か？（どう実践に活かすか？） ・大学教員としての今後の質向上 ・修了証書授与 ・閉会の言葉 |
| 12:30-13:30 | 昼食 |

13:45 現地出発予定

※内容等予定は変更になる場合がございます。

○第31回（9月実施）スケジュール

第Ⅰ部 1日目（朝・昼・夕）プログラム

| 時刻 | 内容 |
|-------------|--|
| 10:00-10:10 | (1) オリエンテーション ・研修の目的・目標の確認 ・スタッフ紹介とお願い |
| 10:10-10:50 | (2) アイスブレイキング ・自己紹介 ・グループワーク |
| 10:50-11:30 | (3) ミニ講義Ⅰ「学習者の学びを促進する方法」 |
| 11:30-12:30 | 集合写真撮影・昼食・休憩 |
| 12:30-13:05 | (4) ミニ講義Ⅱ「コース設計&クラス設計の考え方」 ・1科目（コース）の授業計画の立て方 |
| 13:05-13:40 | (5) ミニ講義Ⅲ「シラバスの書き方」 ・目標設定 |
| 13:40-15:40 | (6) グループワークⅠ「共通教育科目の開発Ⅰ」 ・シラバス作成 ・目標設定 ・1科目（コース）の授業計画の立て方 |
| 15:40-15:50 | 休憩 |
| 15:50-16:30 | (7) ミニ講義Ⅳ「様々な授業・研修の方法」 ・講義形式のメリット・デメリット ・双方向型授業のコツ ・体験型授業 ・参加型授業 |
| 16:30-17:00 | (8) グループワークⅡ「共通教育科目の開発Ⅱ」 ・シラバス作成 ・授業計画 |
| 17:30-19:30 | 交流会 |

第Ⅱ部 2日目プログラム日程

| 時刻 | 内 容 |
|-------------|--|
| 10:00-10:20 | (9) 振り返り・質疑応答 |
| 10:20-11:00 | (10) ミニ講義Ⅴ「学習評価の基本」 ・成績評価の目的 ・評価の方法と評価対象 |
| 11:00-12:00 | (11) グループワークⅢ「共通教育科目の開発Ⅲ」 ・授業計画の作成 |
| 12:00-13:00 | 昼 食 |
| 13:00-13:35 | (12) 授業・研修のための話し方 |
| 13:35-14:50 | (13) 中間発表 ・発表 3分 ・コメント 10分 |
| 14:50-15:50 | (14) ミニ講義Ⅵ「クラス設計」 ・90分授業の基本構成 ・90分（クラス）の授業計画 |
| 15:50-17:00 | (15) グループワークⅣ「共通教育科目の開発Ⅳ」 ・授業計画の立て方 ※シラバス&授業計画案の提出（～17:00まで） |

第Ⅲ部 3日目プログラム日程

| 時刻 | 内 容 |
|-------------|--|
| 9:00-9:30 | (16) グループワークⅤ「共通教育科目の開発Ⅴ」 ・授業の練習 |
| 9:30-12:00 | (17) 模擬授業 ・授業紹介 ・模擬授業 10分 ・討議・検討 15分 |
| 12:00-12:30 | (18) 閉会式 ・振り返り（学んだことは何か？どう実践に活かすか？） ・大学教員としての今後の質向上 ・修了証書授与 ・閉会の言葉 |

※昼食はお弁当を準備いたします。

※一日目の交流会はできる限りご参加ください。

※内容等予定は変更になることがあります。一部「職員のための講師養成講座」と共同開催になります。

13. 他大学における新任教員プログラムのご案内

- 1) 愛媛大学「授業デザインワークショップ」及び以下の徳島大学、香川大学、高知大学で開催されている新任教員プログラムは、四国地区教職員能力開発ネットワーク(SPOD)内で標準化されており、どのプログラムを受講しても同様の効果を得ることができます。
- 2) 以下のプログラムの受講を希望される方は各大学申し込み先にご連絡ください。
- 3) 以下のプログラムは、愛媛大学テニユア教員育成制度における PD 認定プログラムとして認定されています。受講する際は、別途、旅費等が必要になります。

◆徳島大学「授業設計ワークショップ」

【日程】6月16日(土)～6月17日(日)

【会場】徳島大学常三島キャンパス

【申し込み先・問い合わせ先】

徳島大学学務部教育支援課教育企画室

TEL : 088-656-7686

E-mail: kykikakuk@tokushima-u.ac.jp

◆香川大学「よりよい授業のためのFDワークショップ」

【日程】9月13日(木)～14日(金)

【会場】休暇村讃岐五色台(香川県坂出市)

【申し込み先・問い合わせ先】

香川大学教育・学生支援室修学支援グループ

TEL : 087-832-1153

E-mail : gakusenm4@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

◆高知大学「学生の学びを支援する授業準備ワークショップ」

【日程】9月4日(火)～5日(水)

【会場】高知大学朝倉キャンパス

【申し込み先・問い合わせ先】

高知大学学務部学務課

TEL : 088-844-8144

E-mail : y-spod@kochi-u.ac.jp

SPOD研修アンケート集計結果

研修名：平成30年度大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅠ）【新任職員研修】

実施日：平成30年5月9日（水）～5月11日（金）

実施会場：徳島大学日亜会館2階 講義室

当日参加者数：63名（5月11日午後～1名欠席）

1. 参加者ご自身について

(1) 所属先

| | 回答数 | 割合 |
|----------|-----|-------|
| ① 4年制大学 | 62 | 98.4 |
| ② 短期大学 | 0 | 0.0 |
| ③ 高等専門学校 | 1 | 1.6 |
| ④ その他（ ） | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(2) 所属先の設置者

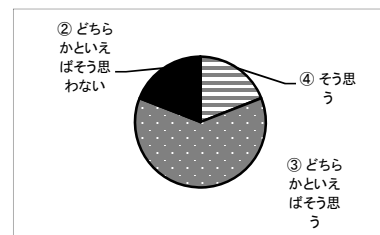
| | 回答数 | 割合 |
|--------------------|-----|-------|
| ① 国（国立大学法人） | 50 | 79.4 |
| ② 地方自治体（公立大学法人を含む） | 1 | 1.6 |
| ③ 学校法人 | 12 | 19.0 |
| ④ その他（ ） | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(3) 現在のあなたにとってレベルアップが必要なスキル・知識は何ですか。（具体的に）
別紙記載

2. この研修について

(1) 研修目的や内容についてある程度知った上で参加した

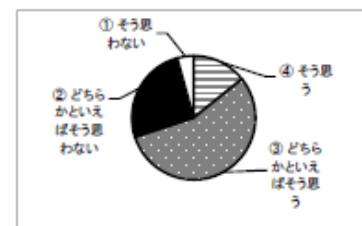
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 12 | 19.0 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 39 | 61.9 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 12 | 19.0 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



<参考：H29年度アンケート集計結果>

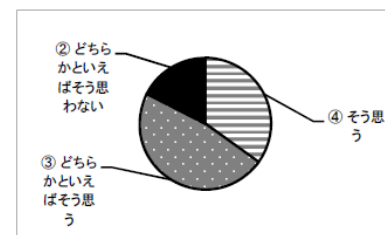
(1) 研修目的や内容についてある程度知った上で参加した

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 10 | 14.3 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 39 | 55.7 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 18 | 25.7 |
| ① そう思わない | 3 | 4.3 |
| 計 | 70 | 100.0 |



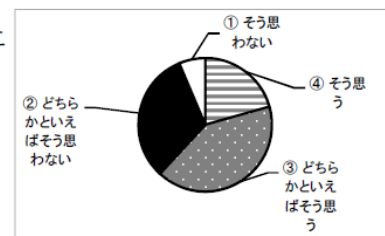
(2) 自分自身で能力開発の必要性を感じて参加した

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 22 | 34.9 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 30 | 47.6 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 11 | 17.5 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



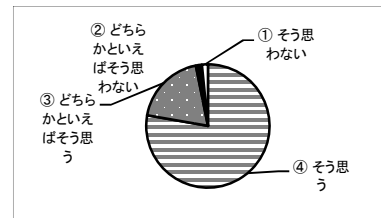
(3) 研修内容をすぐに活用しなければならぬ状況で参加した

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 13 | 20.6 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 26 | 41.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 20 | 31.7 |
| ① そう思わない | 4 | 6.3 |
| 計 | 63 | 100.0 |



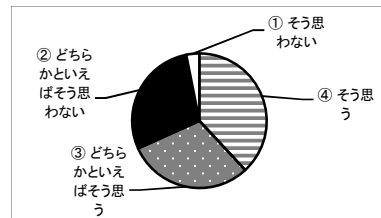
(4) 上司はこの研修への参加を肯定的に捉えている

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 49 | 77.8 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 12 | 19.0 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 1 | 1.6 |
| 計 | 63 | 100.0 |



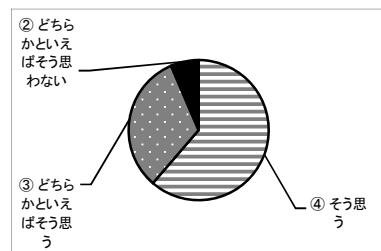
(5) 研修の実施時期は適当だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 24 | 38.1 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 19 | 30.2 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 18 | 28.6 |
| ① そう思わない | 2 | 3.2 |
| 計 | 63 | 100.0 |



(6) 研修会場は快適な環境だった

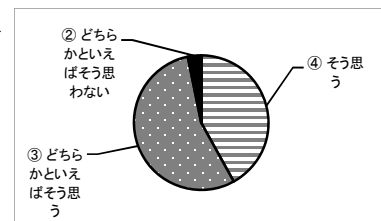
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 38 | 61.3 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 20 | 32.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 4 | 6.5 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(7) 研修時間は研修目的を達成するために丁度良い長さだった

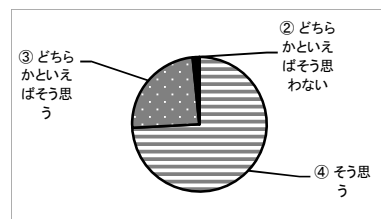
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 26 | 41.9 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 34 | 54.8 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(8) 事務局は手際よく研修を運営していた

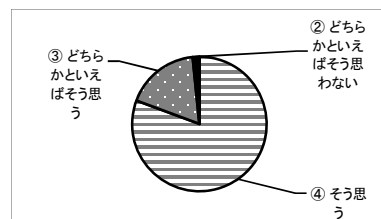
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 46 | 74.2 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 15 | 24.2 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(9) 事務局の対応は丁寧だった

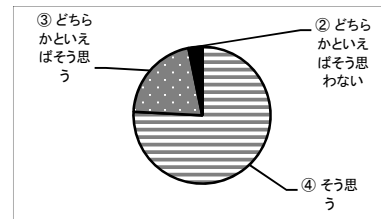
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 50 | 80.6 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 11 | 17.7 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(10) 新たに人的つながりをつくることのできた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 47 | 75.8 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 13 | 21.0 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(11) 研修は全体的に満足できるものだった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 45 | 72.6 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 16 | 25.8 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |

※1名未記入

(12) 今後もこの研修を継続していくべきだと思う

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 51 | 82.3 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 10 | 16.1 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |

※1名未記入

3. 「高等教育職員入門」研修について

(1) 研修は自分の業務に活かせる内容だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 31 | 49.2 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 29 | 46.0 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 3 | 4.8 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(2) 研修の内容は十分に理解できた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 29 | 46.0 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 33 | 52.4 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(3) 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 19 | 30.6 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 38 | 61.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 5 | 8.1 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |

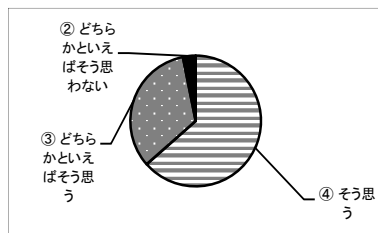
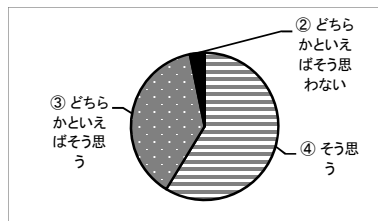
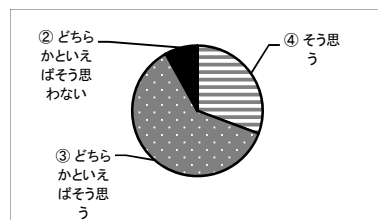
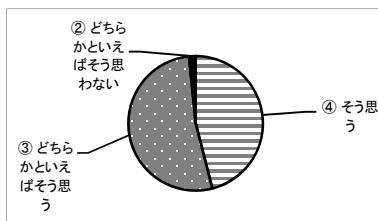
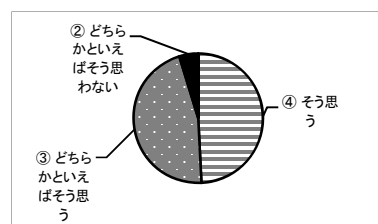
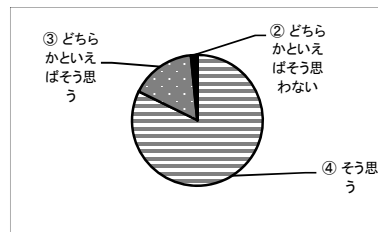
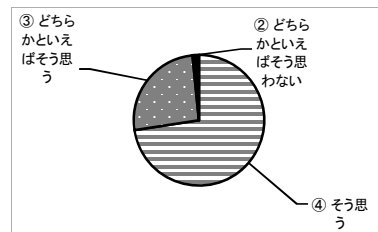
※1名未記入

(4) 講師の用意した教材はわかりやすかった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 37 | 58.7 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 24 | 38.1 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(5) 研修は満足出来るものだった

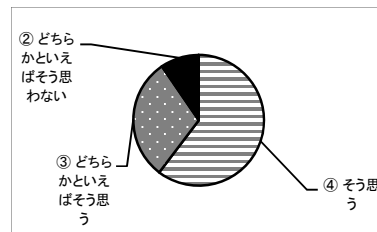
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 40 | 63.5 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 21 | 33.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



4. 「メンタルヘルス・セルフケア」研修について

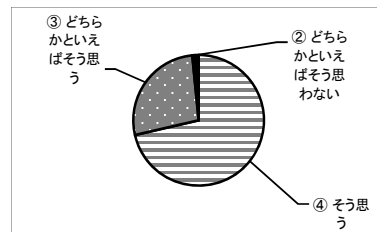
(1) 研修は自分の業務に活かせる内容だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 38 | 60.3 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 19 | 30.2 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 6 | 9.5 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



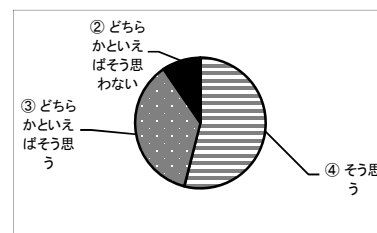
(2) 研修の内容は十分に理解できた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 45 | 71.4 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 17 | 27.0 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



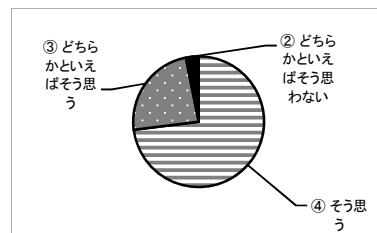
(3) 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 34 | 54.0 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 23 | 36.5 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 6 | 9.5 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



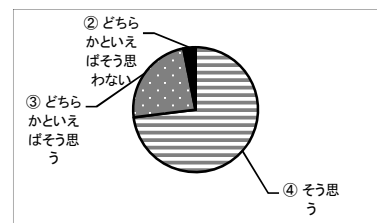
(4) 講師の用意した教材はわかりやすかった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 46 | 73.0 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 15 | 23.8 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



(5) 研修は満足出来るものだった

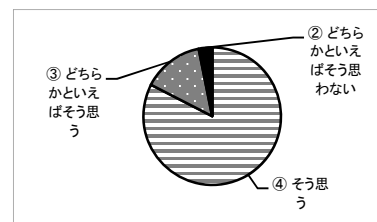
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 46 | 73.0 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 15 | 23.8 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



5. 「コミュニケーション入門」研修について

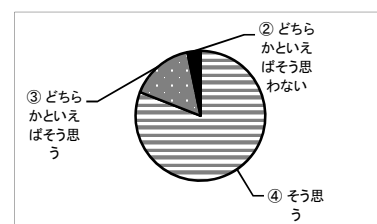
(1) 研修は自分の業務に活かせる内容だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 52 | 82.5 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 9 | 14.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



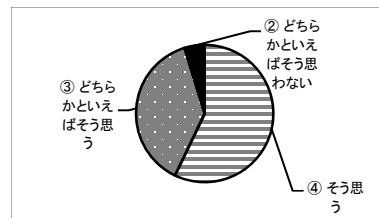
(2) 研修の内容は十分に理解できた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 51 | 81.0 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 10 | 15.9 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



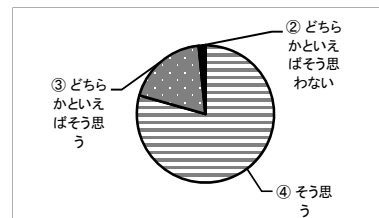
(3) 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 36 | 57.1 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 24 | 38.1 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 3 | 4.8 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



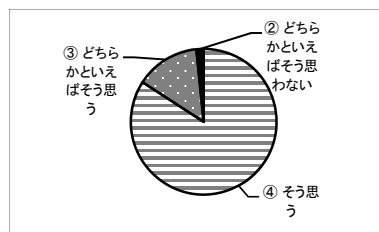
(4) 講師の用意した教材はわかりやすかった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 50 | 79.4 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 12 | 19.0 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



(5) 研修は満足出来るものだった

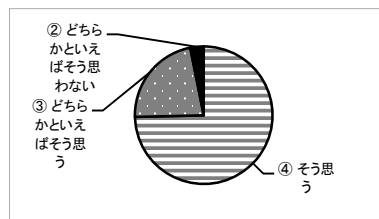
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 53 | 84.1 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 9 | 14.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



6. 「ビジネスマナー入門（マナー編）」研修について

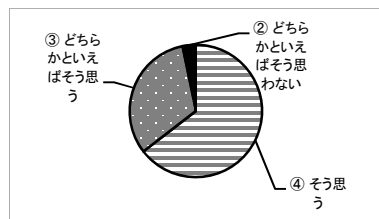
(1) 研修は自分の業務に活かせる内容だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 47 | 74.6 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 14 | 22.2 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



(2) 研修の内容は十分に理解できた

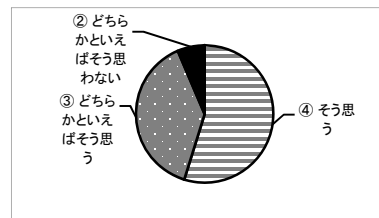
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 40 | 64.5 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 20 | 32.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(3) 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた

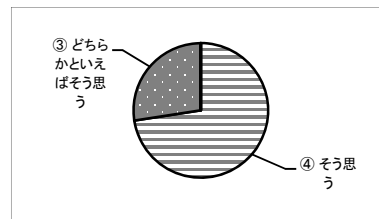
| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 34 | 54.8 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 24 | 38.7 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 4 | 6.5 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(4) 講師の用意した教材はわかりやすかった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 45 | 72.6 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 17 | 27.4 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 0 | 0.0 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |



※1名未記入

(5) 研修は満足出来るものだった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 45 | 72.6 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 14 | 22.6 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 3 | 4.8 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 62 | 100.0 |

※1名未記入

7. 「ビジネスマナー入門（文書編）」研修について

(1) 研修は自分の業務に活かせる内容だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 50 | 79.4 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 12 | 19.0 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(2) 研修の内容は十分に理解できた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 39 | 61.9 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 22 | 34.9 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(3) 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 38 | 60.3 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 24 | 38.1 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

(4) 講師の用意した教材はわかりやすかった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 39 | 61.9 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 22 | 34.9 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

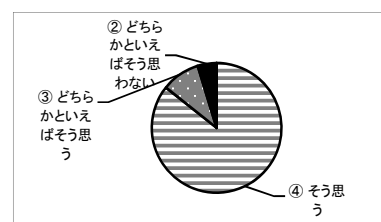
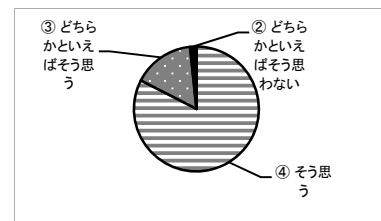
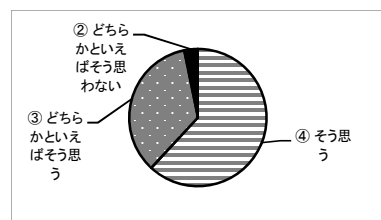
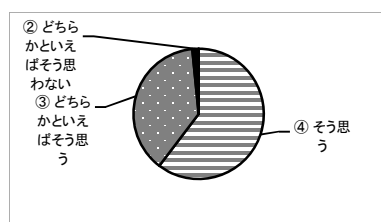
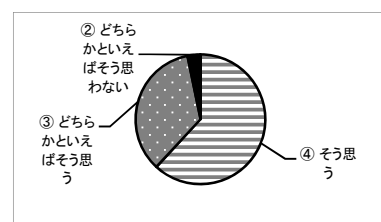
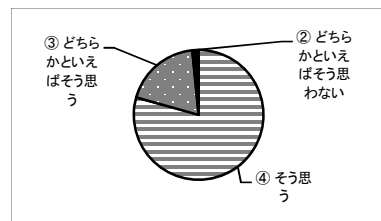
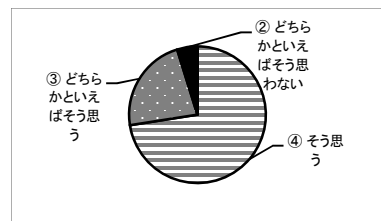
(5) 研修は満足出来るものだった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 52 | 82.5 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 10 | 15.9 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

8. 「タイムマネジメント論」研修について

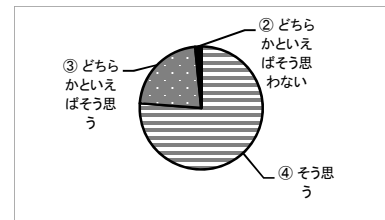
(1) 研修は自分の業務に活かせる内容だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 54 | 85.7 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 6 | 9.5 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 3 | 4.8 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



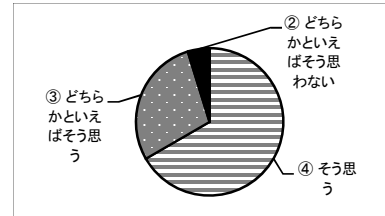
(2) 研修の内容は十分に理解できた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 48 | 76.2 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 14 | 22.2 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



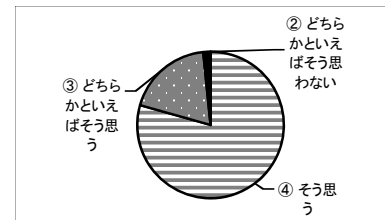
(3) 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 42 | 66.7 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 18 | 28.6 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 3 | 4.8 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



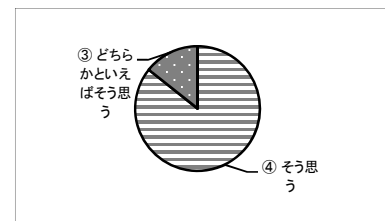
(4) 講師の用意した教材はわかりやすかった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 50 | 79.4 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 12 | 19.0 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 1 | 1.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |



(5) 研修は満足出来るものだった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 54 | 85.7 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 9 | 14.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 0 | 0.0 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 63 | 100.0 |

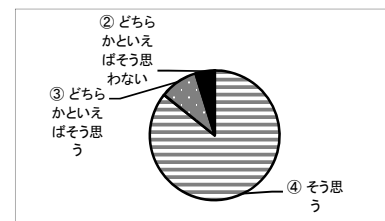


9. 「危機管理入門」研修について

(1) 研修は自分の業務に活かせる内容だった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 44 | 72.1 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 13 | 21.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 4 | 6.6 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 61 | 100.0 |

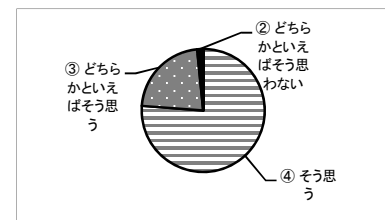
※1名未記入



(2) 研修の内容は十分に理解できた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 32 | 52.5 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 27 | 44.3 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.3 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 61 | 100.0 |

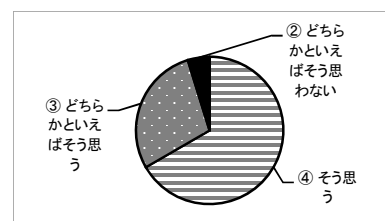
※1名未記入



(3) 自分に必要な知識やスキルを身につけることができた

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 27 | 44.3 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 28 | 45.9 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 6 | 9.8 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 61 | 100.0 |

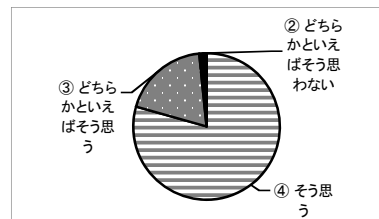
※1名未記入



(4) 講師の用意した教材はわかりやすかった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 35 | 57.4 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 21 | 34.4 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 5 | 8.2 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 61 | 100.0 |

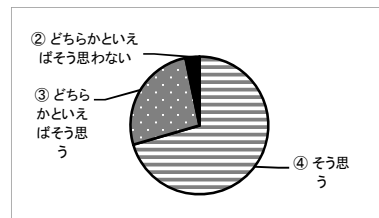
※1名未記入



(5) 研修は満足出来るものだった

| | 回答数 | 割合 |
|------------------|-----|-------|
| ④ そう思う | 43 | 70.5 |
| ③ どちらかといえばそう思う | 16 | 26.2 |
| ② どちらかといえばそう思わない | 2 | 3.3 |
| ① そう思わない | 0 | 0.0 |
| 計 | 61 | 100.0 |

※1名未記入



10. 受講して良かったと思われる点を、具体的にお書きください。
別紙記載

11. 研修をよりよいものとするために改善すべき点があれば、具体的にお書き下さい。
別紙記載

【自由記述】

1 (3) 現在のあなたにとってレベルアップが必要なスキル・知識は何ですか。(具体的にお書きください。)

- ◆「メンタルヘルス・セルフケア」に係るもの
 - ・メンタルヘルスの管理, 知識 (4)
- ◆「コミュニケーション入門」に係るもの
 - ・コミュニケーション能力 (10)
 - ・話をする力 (5)
 - ・知りたいことを明確にして質問するスキル (2)
 - ・PREP法
 - ・報告・連絡・相談→伝え方の順序・基本
- ◆「ビジネスマナー入門」に係るもの
 - ・ビジネスマナーの知識 (21)
 - ・名刺交換の方法
 - ・メールのマナー
 - ・公文書の作成
- ◆「タイムマネジメント論」に係るもの
 - ・タイムマネジメント能力 (20)
 - ・優先順位を付ける (7)
 - ・業務の予定の立て方
- ◆「危機管理入門」に係るもの
 - ・危機管理能力 (3)
 - ・リスクマネジメント
- ◆担当業務の専門的な知識
 - ・設備 (空調, ガス, 水回り) に関する法令の知識
 - ・病院運営に関する基礎知識の習得
 - ・有機溶剤, 第一種衛生管理者, 酸素欠乏
 - ・病院運営に関する基礎知識の習得
 - ・学校法人についての知識
 - ・大学の就業規則, 事務処理
- ◆その他のスキル・知識
 - ・パソコンのスキル (3)
 - ・英語力
 - ・情報収集
 - ・整理能力
 - ・大学制度
 - ・文章作成の規則
 - ・文書作成能力

10. 受講して良かったと思われる点を, 具体的にお書きください。

(タイムマネジメント論)

- タイムマネジメントに興味があった。具体的なタイムスケジュールの管理の仕方や, 自分に不足している事もよくわかった。
- 現在, 時間に追われることが多いので, タイムマネジメントは実践していきたい。
- 特にタイムマネジメントは, 学ぶことが多く, ためになりました。
- 三木講師のご講義は, ユーモアを交えてお話し下さり, 聴衆を引き込んで行われ, また, わかりやすいお言葉でいただけただけなので, とても印象に残りました。
- タイムマネジメントで, 自分の陥っているミスに気がついたこと, 自分の考えに新たなフレームが与えられたので, 目から鱗でした。確かにきりが良いところで終わらせ, 時間が取れる時にやるというやり方で提出が遅れた事が何度かあります。

(ビジネスマナー入門)

- ビジネスマナーなどは, あまり学習しないまま就職したので, 色々と勉強することができました。
- 基本的なマナーの知識をつけられた点
- マナーなど一から学ぶことができて良かった。他大学の方と知り合えたり, 仕事の状況の話などできたりして良かった。
- ビジネスマナーは業務でも重要なので, しっかり学べて良かった。また, 他大学の方とコミュニケーションを多くとれたのがとても大きいと思います。
- ビジネスマナー文書編は, 自分にとって, とても有意義な講義でした。
- 来週からすぐ活かせるマナーや講義内容だったので, 実践的でとても役立つ研修でした。
- 文書の管理や作成などについては, 以前から疑問に思っていたので, ルールや, ルールのある場所がわかり, 大変勉強になりました。
- 社会人としてのマナーを習得できた。

(危機管理入門)

○危機管理や公文書管理はあまり馴染みのない分野だったので、今回受講できて良かったです。

(交流)

- 多くの人と関わった。
- 他大学の職員と交流でき、自分の立ち位置を確認できた。
- グループワークが多く、グループを定期的に変えることで多くの人とコミュニケーションがとれた点が良かった。
- 多くの人とコミュニケーションを取る場が設けられており、様々な意見を取り入れることができた点が良かったと思います。
- 定期的に班替えがあり、知り合いが増えた。
- グループワークで様々な意見を聞いた。他の業務について知ることができた。
- 多くの人と交流できた。仕事で役に立つスキルについて、よく理解できた。
- ワークで他の意見を聞いた。
- 人的つながりができた点
- グループワークを用いるセッションが多かったので、コミュニケーション入門など研修の内容が即時実践できて良かった。
- 他大学の方と交流を持てて良かった。
- 様々な年代、職種の方とお話する機会が多くあり、刺激を受けた。
- グループワークも多く、他大学の方とたくさん接点を持てたり、意見交換できて有意義な研修だった。
- 自分一人では思いつかない発想、考え方を知ることができ、人のつながりを大きくすることができた。
- 職員間の知り合いが増えた。大変なのは自分だけではないと思えた。大学では確認出来なかった基礎知識を再確認できた。

(その他全体を通して)

- 昼の休憩を11:30~とっていただき、おかげで他大学の方と交流することができました。(12:00~では、周辺のお店が混んでしまう。)
- 9時半スタートや昼食時間が長くて助かった。研修内容もわかりやすく苦痛などはなかった。
- 知識の再確認や、今後心がけることを具体的に考えることができたこと。
- 自分が不足していると思っていた部分について、詳しく教えていただけて、これからの業務の中で活かしていきたいです。
- 業務に活かしていける点。社会人として大学職員としての基礎力を学べた点。
- 社会人として知るべき内容を学べて良かった。
- 先輩のモノマネで必死でしたが、これからは自信を持って業務に取り組みると思う。
- 仕事できていない点を再確認できた。
- 社会人としての基礎を学ぶ機会があって良かった。自分にはまだまだスキルも知識も足りないことを自覚できる良い機会となった。
- 社会人としての基礎的なマナーを身につけることができた。改めて社会人の自覚を持てた。
- 大学の事務職員としての自覚や、考え方を学べました。日常業務に関することも多かったのも勉強になりました。
- 明日からでも役立つ研修内容だったと思います。
- 研修という研修を受けたことがなかったので、深い部分まで知ることができて良かった。
- 明日から実践できそうなことをたくさん学べて良かったです。
- 先輩方が重要と考えていることを学べた。情報共有の重要性を学べた。
- 自分に足りないところに気づかせてもらえ、受講して良かったと思う。
- ビジネスマナー入門や、タイムマネジメント論等、現在の自分に必要な知識を吸収することができた点。
- 前職での研修で学んだ点について、再確認することができた。
- 基本的な知識を分かりやすく学ぶことができました。
- 研修で今まで知らなかったことを教えていただいたので、これから業務に活かしたいと思います。
- 仕事をするうえで、自分が持てなかった視点が持てた点。
- 同期との輪を作ることができた。仕事ですぐに役立つ知識を学べた。
- どの研修でも知らないことばかりで、多くの学びにつながった。
- 分かっているようで、分かっていないことを、行動に移していないことを改めて振り返る事ができた。
- 仕事をしている中で、自分自身に足りていないと思うことの多くを、この研修で学ぶことができた点。
- 自分の仕事に明日から活かせる内容が多かった。
- 講師の方の説明が丁寧で分かり易かった点
- 大学職員として最低限必要なことを学べたので良かった。
- メンタルヘルスやタイムマネジメント等、業務にすぐ活かせる内容が多くて良かった。
- どれも実践的で参考になる研修でした。座学の受け身より、参加型の研修が大変良かったです。
- 知らない知識を得ることができた。
- 初心者に必要なスキルを概論的に学ぶことができた点が良かった。
- 全ての項目において、確認することができ、今後の業務に活かしていこうと思いました。
- ワークが多く、司会や発表などが苦手なため緊張感を持って取り組みました。
- 即実践できることを多く学べた。

11. 研修をよりよいものとするために改善すべき点があれば、具体的にお書きください。

○ 事前アンケートを充実させていただきたいです。

(メンタルヘルス・セルフケア)

○ 休みを取ることで、メンタル管理をというのはいいかもかもしれませんが、問題の根本的な解決にはなっていないと思いました。休みを取れるメンタルの強さがあれば、そんなに病まない。講師の先生が、上司として休まれると困ると発言すると、元も子もないのではないのでしょうか。

(コミュニケーション入門)

○ NLPの参照した、歪曲、一般化などは、使い方が少しずれていると感じたこと。その内容を明らかにするために使う5W1Hの質問(メタモデルの質問という)の中にwhyは含まれないので、プロセス型の人間とのコミュニケーションでは、ミスコミュニケーションになる気がします。理論の引用の仕方に疑問が残りました。PREP法は、業務の報告では良いかもしれませんが。

(ビジネスマナー入門)

○ 電話など、実践があると良いかと思いました。

○ 名刺の交換や身だしなみについて、もう少し詳しく細かいことまで教えて欲しかったです。名刺の交換については、初日にした方が、研修生と練習しがてら交換ができると思います。

(研修の振り返り)

○ 研修の振り返りに、もう少し時間があれば良いなと感じました。

(開催時期に関すること)

○ もっと早めに研修を受けたかった。(2)

○ 忙しい時期ではあるが、4月の初旬等、もっと早めにこの知識を身につけたかった。

(その他全体を通して)

○ 各講座の中で、各班の発表時間をもう少し長く取ってもらえたら良いと思う。

○ グループワークの作業や班内の発表の際に指示が度々ありましたが、作業と指示、説明を分けていただければありがたかったです。

○ 刷ってきた名刺を、もう少し交換する場が欲しかった。

○ 1コマが長く、集中力が途切れるため、短くするか休憩を取って欲しいです。

○ 班組で、同じ人に当たらないようにした方が良い。

○ なかなか難しいと思うが、班分けのときに重複する人もいたが、一度も一緒にならない人もいたので、その点は改善して欲しい。

○ 事前学習用の教材があれば、もっと研修が充実すると思った。

○ 会計関係の締め切りと日程が被っているので、一週でいいからずらしてもらえると…

○ 席が遠いとスライドが少し見えにくかったです。

○ パソコンのスキルの研修を受けてみたいです。

○ もう少し分かり易い言葉をチョイスしていただきたかった。(前半の講義)

○ 入社の期間が浅いので、「自分でどうにかできるものでもない」と感じる内容が少しあった。

○ 実践的な研修を行いたい。

○ 講義の内容が自校のPRになっている講師がいました。他校のトラブルは講演するのに…

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク (SPOD)

平成30年度 大学人・社会人としての
基礎力養成プログラム研修 (レベルI)
【新任職員研修】

日 時 / 平成30年5月9日 (水) ~ 5月11日 (金)
※日程の詳細は別紙「研修日程表」のとおり

場 所 / 徳島大学 日亜会館2階 講義室 (徳島市新蔵町2丁目24番地)

対 象 / 新任職員 (平成29年4月2日~平成30年4月1日採用の職員)

受講定員 / 80名

主 催 / 徳島大学, 四国地区大学教職員能力開発ネットワーク (SPOD)

研修目的

高等教育機関の職員として一般的に求められている広汎な
素養を習得することを目的とする。

到達目標

◆大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修の
科目一覧と各科目の到達目標は下記URLからご確認ください。

URL : <https://www.spod.ehime-u.ac.jp/wt/calendar/detail/964>

◆研修を修了した方には修了証書を発行します。

研修内容

大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修 (レベルI) のうち、
6つの研修科目を実施する。

- | | |
|---------------|-----------------|
| ✿ 高等教育職員入門 | ✿ メンタルヘルス・セルフケア |
| ✿ コミュニケーション入門 | ✿ ビジスマナー入門 |
| ✿ タイムマネジメント論 | ✿ 危機管理入門 |



担当講師

愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 副室長・教授

愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 特任助教

愛媛大学 教育学生支援部 愛媛大学SD統括コーディネーター・能力開発室長

愛媛大学医学部人事労務課 課長

徳島大学総務部総務課総務係 係長

高知大学総務部総務課法規係 係長

鳴門教育大学経営企画部企画課評価係 主任

徳島文理大学香川キャンパス入試広報部 事務主任

中井 俊樹

上 畠 洋佑

吉 田 一 惠

久 保 秀 二

根ヶ山 須美子

井 上 慎 二

三 木 俊 介

板 東 博 士



受講者の声

同期や同じ立場の職員と業務の悩みや状況を共有し、語り合うことができ、不安が解消された！

他校の職員との繋がりができた！今後業務をする上で有利だと思う。

◆研修を受講して良かったと思った点はなんですか？

- ・他大学の人と交流ができ、新たな人脈が築けた
- ・自分の知識や普段の業務を振り返り、再確認できた
- ・グループワークで他者の意見が聞けることで見解が広がった



◆各講義を受講して良かったことはなんですか？

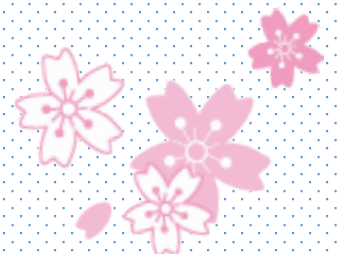
- ✿ **高等教育職員入門**
 - ・高等教育を取り巻く現状等、知らない知識を身につけることができた。
 - ・今後の大学職員として自身のあるべき姿を考えることができた。
- ✿ **メンタルヘルス・セルフケア**
 - ・自分自身の心の状態を知ることができる良いきっかけになった。
 - ・自分のメンタルヘルスについて自覚できた。
- ✿ **コミュニケーション入門**
 - ・コミュニケーション大切さに改めて気づけることがあった
 - ・自身の業務に直結するコミュニケーションの手法を学べた。
- ✿ **ビジネスマナー入門**
 - ・ビジネスマナーについて最初に学ぶべきことを学べて良かった。
 - ・マナーについて業務中に迷うことが多かったため参考になった。
- ✿ **タイムマネジメント論**
 - ・時間の使い方が上手ではなかったため、優先順位の付け方や、計画的に時間を使うために手帳を使うなど具体的な方法が知れて良かった。
- ✿ **危機管理入門**
 - ・危機管理入門は初めて受講したため勉強になった。
 - ・他大学で起こった事件・事故を自大学のことと捉える必要性を学べた。

「知ってるつもり」「分かっているつもり」が間違いだったと気付かされた。新たな発見の場となった。



新任職員の皆さんを
お待ちしております・・・✿

- ✿ 新任職員として最低限必要な知識を学びたい！
- ✿ 日頃何気なく行っている業務を見直したい！
- ✿ 普段の業務では学べないことを教えてほしい！
- ✿ 四国内の高等教育機関職員と交流を深めたい！



平成30年度大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅠ)【新任職員研修】 日程表

研修会場:徳島大学日亜会館2階 講義室

| | 9:30 | 12:10 | 12:40 | 13:00 | 13:20 | 15:30 | 15:45 | 17:00 | 17:45 |
|---------------------|---|-------|---------------|---|--|-------|---|-------|-------|
| 1日目 5月9日 (水) | | 受付 | オリエンテーション・開講式 | アイスブレイク | 【高等教育職員入門】 高等教育とは 講師:愛媛大学 中井 俊樹 1 大学(高専)を取り巻く環境 2 大学(高専)職員とは 3 総括 講師:愛媛大学 吉田 一恵 | 休憩 | 【メンタルヘルス・セルフケア】 1 メンタルヘルスの重要性 2 自己のメンタルヘルスの状況 講師:愛媛大学 久保 秀二 | | 情報交換会 |
| 2日目 5月10日 (木) | 【コミュニケーション入門】 1 コミュニケーションの基本 2 コミュニケーションの手法 3 コミュニケーションの演習 4 まとめ 講師:徳島文理大学 板東 博士 | | 昼食 情報交換時間 | 【ビジネスマナー入門】 1 ビジネスマナーの基本 2 身だしなみ, あいさつ, 言葉遣い 3 来客者への応対, 電話対応 4 報告・連絡・相談の重要性 講師:徳島大学 根ヶ山 須美子 | | 休憩 | 【ビジネスマナー入門】 1 文書の役割と処理の基本 2 処理にあたっての注意点、具体的な作法 (文書作成時のポイント、メールのマナー等) 講師:高知大学 井上 慎二 | | |
| 3日目 5月11日 (金) | 【タイムマネジメント論】 1 タイムマネジメントの原則 2 自分のワークスタイルを知る 3 自分の仕事を検証し改善する 4 仕事の優先順位を明確にする 講師:鳴門教育大学 三木 俊介 | | 昼食 情報交換時間 | 【危機管理入門】 1 危機管理の基本について 2 リスクマネジメントについて 3 危機発生時にとるべき行動とは 講師:愛媛大学 吉田 一恵 | | 休憩 | 研修の振り返り | 閉講式 | |
| | 9:30 | 11:30 | | 13:00 | | 15:00 | 15:15 | 16:00 | 16:30 |

※研修スケジュールは、受講者数・進行によって変更する場合があります。

